

卒業までに！朝鮮学校に「高校無償化」実現を！！

院内集会のご案内

2010年にスタートした「高校無償化」が、いまだに「審査」や「手続き」が終わらず、朝鮮学校に適用されないという異常な事態が続いています。「高校無償化」はあくまで法の趣旨ののっとして、朝鮮学校に適用されるべきです。

文部科学省が設置した検討会議の報告書には、「高校無償化」を適用するかどうかは「外交上の配慮などにより判断すべきものではなく、教育上の観点から客観的に判断すべきものである」ということが法案審議の過程で明らかにされた政府の統一見解であると明記されています。そのような国会での審議を経て、「高校無償化」の法律は成立したのです。そして「客観的に」審査するための基準は、すでに2010年11月に省令によって定められています。

いま、朝鮮学校に通う子どもとその保護者の人権は、ないがしろにされています。朝鮮学校には激しいバッシングが続いています。昨年度の卒業生には、ついに「高校無償化」が適用されないままに卒業させてしまいました。また、3月には卒業式がやってきます。今年こそは朗報を届けたいと、わたしたちは考えています。心ある国会議員をはじめ、みなさまの参加をお待ちしております。

朝鮮学校に「高校無償化」実現を！！院内集会

- 人権の観点から見た「高校無償化」問題（講師：吉峯啓晴弁護士）
- 朝鮮学校当事者の訴え
- 韓国でも盛り上がる朝鮮学校支援運動

日時：2月14日（火）13時30分～15時

場所：参議院議員会館 101会議室

なお同日、15時30分から18時まで、文部科学省前でアピール行動を行います。国会議員をはじめとしたみなさまも、ぜひご参加ください。

主催：「高校無償化」からの朝鮮学校排除に反対する連絡会
事務局長 長谷川和男 watasitati2004@yahoo.co.jp 080-3930-4971
共催：フォーラム平和・人権・環境 日朝学術教育交流協会